

2017年9月14日

各位

総合メディカル株式会社
代表取締役 社長執行役員 坂本 賢治

【続報】総合メディカル「第20回 ファーマシーフォーラム 2017」9/24開催。

～女性薬剤師6人が企画。選ばれ続ける「かかりつけ薬剤師・薬局」に向けて、
約500名の薬剤師が集う学術大会（詳細決定）～

- 当社グループは、「そうごう薬局」を中心に全国に686店舗の調剤薬局を展開しています。全国の薬剤師・事務スタッフなど薬局関係者が集まり、全国から選出された優れた取り組みや日頃の研究成果を発表する学術大会「ファーマシーフォーラム2017」を今年も開催します。詳細が決定しましたので、8月7日のプレスリリースの続報としてお知らせします。

日 程	2017年9月24日（日）9:40～17:10（9:00開場）
場 所 （メイン会場）	福岡国際会議場 5階 501会議室（福岡県福岡市博多区石城町2-1）
テ ー マ	限りない探究心！そして、一人ひとりに感動・笑顔・希望を。 ～選ばれ続けるために～
特別講演	神戸大学名誉教授 前神戸大学医学部附属病院薬剤部長 平井 みどり先生 「薬剤師の責任 ～薬物治療の適正化と働き方改革～」
演 題	口頭・ポスターあわせて41演題を発表。口頭演題の内容は2ページをご確認ください。

- 今年は、6人の実行委員全員が女性薬剤師であり、女性ならではの視点も取り入れ、テーマ・企画を考えました。
当日は、本フォーラム第20回目、そうごう薬局開設30年目、会社創立40年目を記念して「203040記念イベント」も開催し、インタビュー動画を放映するなど、趣向を凝らした企画を用意しています。
- また、今年7月に、PB商品等の販促物作成技術の向上を目的に社内で初開催した「第1回 SOGO SMILE 杯 全国 POP コンテスト」の受賞作品についても会場内で公開します。
(467店舗の応募から、外部審査等を経て選出)



【本件に関する問い合わせ・参加申し込み】 広報 IR 部 松澤・高野 TEL：092-713-9181

報道関係の皆さまにぜひお越しいただき、当社グループの活動をお伝えしたいと存じます。
皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

● 演題内容

「学術部門」「業務改善部門」「ポスター部門」「ワークショップ」の計4部門について会場を分けて開催し、興味のある部門を選択して参加します。(午前中は「学術部門」のみの開催)
「学術部門」「業務改善部門」の演題内容については以下のとおりです。

➤ 学術部門 会場：5階 501 (メイン会場) / 時間：9:50～16:20

時間	学術部門口頭発表演題
9:50～10:05	腎機能を考慮した処方提案による薬剤師の職能発揮
10:05～10:20	薬局提案型 ～漫然投与解消を目的にした取り組み～
10:20～10:35	薬剤師の新たな職能発揮へ向けて ～薬物動態シミュレーションを活用して～
10:35～10:50	在宅におけるがん終末期医療への取り組み
11:05～12:05	特別講演
13:20～13:35	薬局での介入型臨床研究における選択バイアスの評価 ～学術的にも評価される介入研究の条件～
13:35～13:50	残薬解消に向けた服薬支援の取り組み ～薬剤師の介入から見えてくるもの～
13:50～14:05	糖尿病性腎症重症化予防の取り組み ～薬剤師の行動変容への関わり方～
14:05～14:20	減薬提案でさよならポリファーマシー ～真のかかりつけ薬剤師を目指して！！～
14:35～14:50	「薬剤師・医師による吸入薬適正使用の推進」に向けて
14:50～15:05	漢方の適正使用担保の取り組み ～漢方リストとスキームの導入と検証～
15:05～15:20	ベンゾジアゼピン系薬剤の服用とフレイルの関連についての調査
15:35～15:50	薬剤師による患者の問題点に着目した禁煙治療サポートの効果検証
15:50～16:05	潜在する泌尿器トラブルへの薬局の介入
16:05～16:20	患者の糖尿病療養の成功を目指して ～応需先病院とのチーム医療での問題解決～

➤ 業務改善部門 会場：5階 502・503 / 時間：13:20～16:05

時間	業務改善部門口頭発表演題
13:20～13:35	残薬調整に係る重複投薬・相互作用等防止加算の算定時における薬学的介入の実態の検証
13:35～13:50	RCSこそできる！健康サポート薬局を地域で根付かせ隊！！ ～地域包括ケアシステムのなかでハブとして役立つ薬局作り～
13:50～14:05	施設業務の見える化
14:05～14:20	コンシェルジュから繋がる医療 ～かかりつけ機能の充実に向けて～
14:35～14:50	電話相談内容の傾向把握と服薬指導へのフィードバック
14:50～15:05	薬局管理栄養士による栄養相談会の実施 ～行動変容と数値管理の実践～
15:05～15:20	DSリストの発展 ～業務短縮を目指して～
15:35～15:50	かかりつけ RCS ～かかりつけ薬局の機能向上を目指して～
15:50～16:05	エビデンスに基づいた運動療法の提案 ～テーラーメイド医療を目指して～

➤ ポスター部門 会場：4階 409・410 / 時間：12:05～16:05
(12:05～13:05 ポスター発表 20 演題 質疑応答 / 13:05～16:05 ポスター掲示 自由閲覧)

➤ ワークショップ 会場：4階 414 / 時間：13:20～15:20
(13:20～14:20 学術研究の基本 3 演題 / 14:35～15:20 学術研究ブラッシュアップ 2 演題)

(ご参考)

- かかりつけ薬剤師数 721名 (2017年8月31日時点)
- 健康サポート薬局 47店舗 (同上)
※日本全国での届出状況は、479件 (同上) であり、当社がその1割を占めています。
- プレスリリース:「かかりつけ薬剤師に対する満足度調査」の結果について (2017年4月13日発行)
制度開始から1年。全年代・約2,100名から満足度9割超の高評価を獲得しました。
http://www.sogo-medical.co.jp/topics/view/3928/category_id:7
- プレスリリース:薬局で「フレイル (筋力や心身の活力の低下)」啓発・予防の取り組み開始 (2017年6月12日) 健康サポート薬局を中心に実施。簡易チェックとアドバイスでフレイルを早期発見します。
http://www.sogo-medical.co.jp/topics/view/3969/category_id:7

【 総合メディカル株式会社の会社概要 】

本 社	福岡市中央区天神二丁目14番8号
設立年月日	1978年6月12日
代 表 者	代表取締役 社長執行役員 坂本 賢治
事 業 内 容	医薬経営コンサルティング、医療モールの開発・運営、医療機関への医師の紹介、 医師の転職・開業支援、医薬継承支援、保険調剤、医療機器などのリース・販売、 入院患者向けテレビのレンタルなど
資 本 金	35億1,300万円
売 上 高	1,222億1,600万円 (2017年3月期、連結)
拠 点	札幌、仙台、東京、横浜、名古屋、大阪、広島、福岡など全国28の営業拠点、 全国に686店舗の調剤薬局を展開

以 上